

月刊

地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

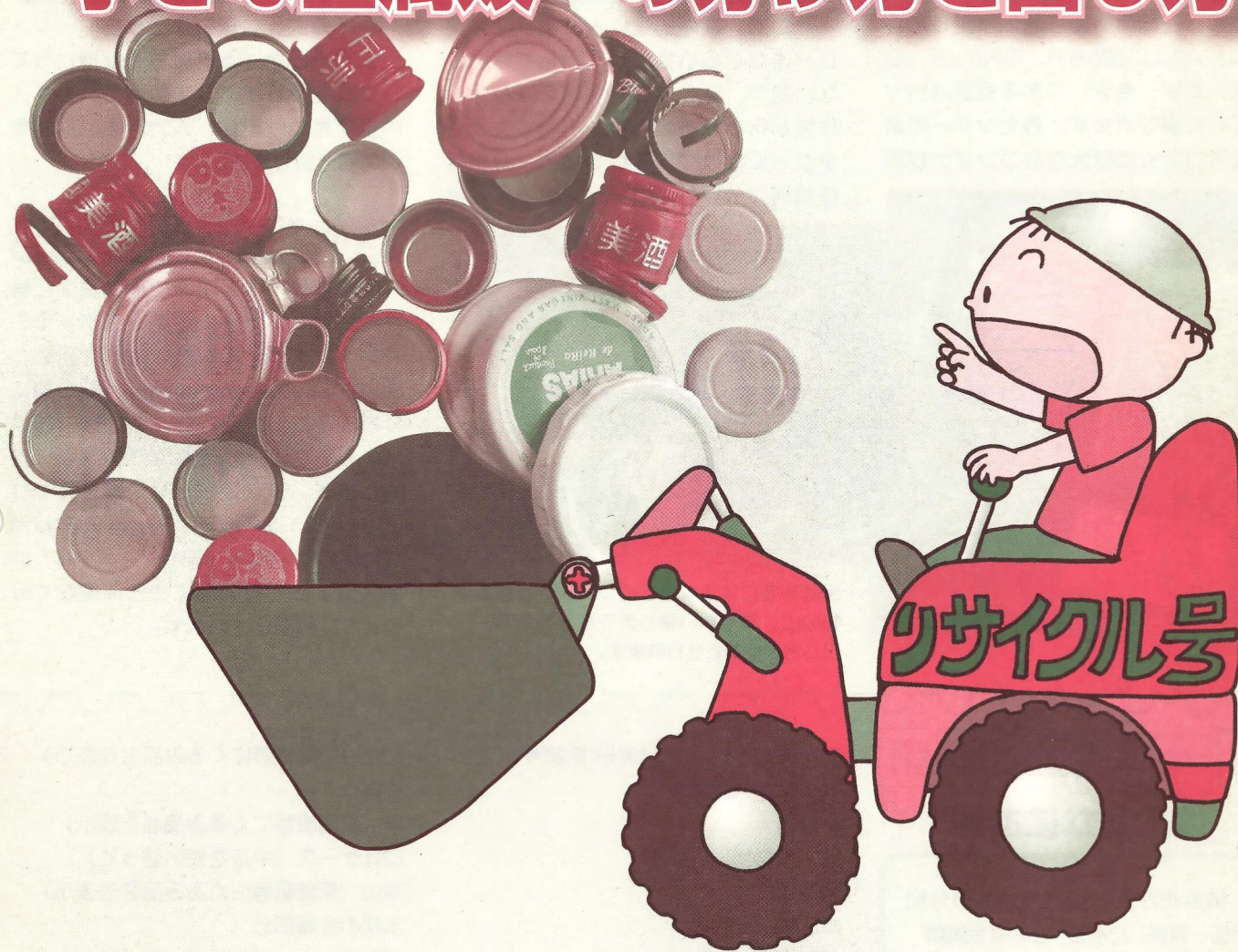
No.122 2004.11

<http://www.recycledesign.or.jp>
Eメールmail@recycledesign.or.jp

リサイクルデザイン

特集

“小さな金属類”の分け方と出し方



- 教えて、聞かせて 夢をかなえるアルミ缶回収事業プロジェクト P3
- 今月のリサイクルデザイナー P6
- ただいま子育て奮闘中！ P7
- 環境絵日記の、ちょっといい話・アート縁日に参加しました P8

あれもこれも、けっこう色々出せるんだ！

“小さな金属類”の分け方と出し方

ごみ収集車から聞こえてくるアナウンス「……なべやフライパンなどの小さな金属類を、週に1回分別収集しています……」は、もうすっかりお馴染みになっているようですが、さて“なべやフライパン”以外にどんな物を出して良いのが、どんなことに注意して出すのが、ご存知ですか？ 今回は緑資源選別センターと鶴見資源化センターを訪ね、案外知られていない小さな金属類にグッと迫ってみました。

資源選別センターからは「缶、びん、ペットボトル」と別のルートで

現在、横浜市では「缶、びん、ペットボトル」を収集する際、同時に「小さな金属類（以下、^{こきん}小金）」も回収しています。同じ収集車に乗せますが、小金は、運転席の後ろ側に設置した専用のボックスに収められ、市内4カ所（緑、鶴見、戸塚、金沢）にある資源選別センターに運ばれます。各センターの資源搬入口近くには大きなコンテナが置

いてあり、小金はそこへ投入されます。コンテナがいっぱいになったら、金沢

工場または神明台処分地のストックヤードに運ばれます。

シュレッダーにかける前の処理がある

そこで、次の工程に入ります。スプレー缶などの小金として出してはいけない物や、その他の危険物を取り除く作業が行われるのです。小金はシュレッダーにかけて粉碎してから、金属の種類別に分けるのですが、たとえば鉄

アレイのような鉄のかたまりは、シュレッダーにかけると機械を破損させてしまうおそれがあります。それらを人の目で見つけ出し、人力あるいは重機の力で分別します。

鉄と非鉄金属に分別

危険物等の除去が済んだ小金は、鶴見資源化センターに運ばれます。そこでシュレッダーにかけ、磁石や振動、風力などの力を使って鉄と非鉄金属に分類します。分類されたものは、製鉄メーカーなどそれぞれ専門の業者に売却します。非鉄金属としてひとくくりになっているアルミ、銅、しんちゅうなどその他の金属（ミックスメタル）は、業者によって種類別にさらに細かく分類され、資源化されます。



民間業者による搬出を待つ“鉄”となる物の山。鉄でない物もチラホラ見えて、出し方を反省させられます。

小さな金属類

はこんなにある！

横浜市が発行した『ごみの分別品目一覧表』にある“小さな金属類”に該当する物の一例は右のとおり。どれも、金属製であることが条件です。

* 印の物は長い辺が30センチ以上ある場合は粗大ごみ扱いです。

アイスピック（とがった部分は新聞紙等でくるむ）
アイロン（金属製）
一斗缶*
飲・食料用以外の缶
腕時計
MDプレーヤー
おたま
懐中電灯（電池は抜く）
かさの骨（ビニールや布は取り除く）
かみそりの刃（新聞紙等にくるみ品名を表示）
缶（飲料用、食品用）のフタで本体から分離できるもの

くぎ（新聞紙等にくるみ品名を表示）
くさり
串（新聞紙等にくるみ品名を表示）
口紅ケース（中身を使い切って）
剣山（新聞紙等にくるみ品名を表示）
氷枕の金属部分
ゴミ箱*
コンロ（カセット／卓上）（電池は抜く）*
蛇口（自分で取り外した物のみ）
ジャッキ*
炊飯器*
炊飯器の内釜*

不純物を完全に 取り除くことは…

鶴見資源化センターでは“鉄”とされた資源の山を見ることができました。最初、2階建ての家の屋根ほどもあるその高さに圧倒されましたが、落ち着いてよく見るともう一度びっくり。“鉄”であるはずの山の中に、ビニール袋やペットボトルなどの異物が混在していたのです。配線コードのビニールなど、金属と一体化している物もほぼそのままの状態です。資源化センター室長の山岡明雄さんはこう言います。

「分別する機械の性能は向上しているし、職員もこれ以上はできないというぐらい懸命に選別しています。けれど、現在の所、できるのはここまで。不純物を完全に取り除くことは難しいです。しかし、このあと専門の業者のほうでしっかり分けてちゃんとリサイクルしていますから、安心してください」

鶴見資源化センターで、今年9月の1ヵ月間に処理した鉄類は548トンあまり、非鉄金属は20トンほどでした。この数字には粗大ごみとして出されたものの金属部分も含まれていますが、実に膨大な量です。



シュレッターにかけ、種類別に分別されたアルミ製品

ごみの分別品目一覧表から

さて、では私たちが家庭から出して良い小金には、いったいどんな物があるのでしょうか。それをまとめてみたので下段をじっくりご覧ください。え？それも良いの？と思わせられる物がかなりあります。腕時計を捨てる機会はなかなか無いかもしれませんが、ジャムのびんのフタ、アルミボトルのキャップやかさの骨、くぎ、ハンガーなどは日常、時々出る物ではないでしょうか。小さなフタも台所のすみにためておくと、1ヵ月もたつとけっこうたまります。ちりも積もれば山となる。根気よく集めてきちんと分別排出しま



小金にペットボトルを混ぜたのはだれ？
家庭での“デキトー”が、こうして最後まで響くのです。

しょう。

『ごみの分別品目一覧表』には、小金として出す物の制限や条件などが細かく記載されています。10分別15品目の拡大分別収集が始まっている地域にはすでに配布されていますが、その他の地域には年度末までに配付される予定です。

できることは自分で。 誰かに後始末させていることに目を向けて

同センターでは、缶、びん、ペットボトルが資源化されていく様子も見学しました。

「何としても、資源化できる物を私たちは作ります。市民のみなさんに、あまり厳しいことを言っても現実的ではないでしょう。びんに貼ってある紙のラベル、あれは処理する工程で溶けて無くなっていきますから、家庭で苦労してはがす必要はありません。でも、びんのフタやキャップ、これは溶けてくれませんから、できるだけ家庭で取り、サッと洗ってから出していただきたいと思います」と山岡さん。

実際、見学中に、フタがついたままだったり中身が入ったままのびん詰めや缶詰めを多く見かけました。びんに

プラスチックの注ぎ口がついている場合、取り外しやすく加工されている物もありますので、家庭から出す前にそれを確認してみることも必要ではないかと思いました。ついたままのプラスチックキャップも、入ったままの中身も、センターで働く人の手作業で抜き取られているということに、ちょっと目を向けることが大切なのでは、と。同じように、小金を出す時も危険物除去の作業をする人がいることを思い浮かべたなら、包丁をそのまま袋にポイッ、なんていうことはなくなるでしょう。出し方を守る、これは、市民として最低限守るべきルールであり人としてのマナーではないでしょうか。

協力：緑資源選別センター／鶴見資源化センター

ストーブ*
スパイクシューズの金属部分
スプーン
セロハンテープの金属カッター
洗濯ばさみ
タイヤチェーン
ちりとり*
鉄アレイ*
鉄板*
トースター*
ドライバー等工具(新聞紙等にくるみ品名を表示)*
鳥かご*

ナイフ等厨房小物(新聞紙等にくるみ品名を表示)*
なた(新聞紙等にくるみ品名を表示)*
なべ(スチール、アルミ製)*
のこぎり(新聞紙等にくるみ品名を表示)*
バインダーの金属部分
バケツ*
はさみ(新聞紙等にくるみ品名を表示)*
針金
ハンガー
フライパン*
ブリキのおもちゃ
文房具(クリップなど)

ヘッドホンステレオ
ベルトのバックル
ペンキの空き缶(中身を使い切って)
ペンチ
包丁(新聞紙等にくるみ品名を表示)*
ボウル(台所用)*
ホッチキス(本体)
ホッチキスの針
ホットプレート*
やかん*
ラップの箱のカッター

(五十音順)



教えて、聞かせて

集めに集めて
トラック2台分！

夢をかなえる アルミ缶回収事業プロジェクト

市立六つ川小学校（南区）

子どもたちが学校にアルミ缶を持ち寄って、少しずつずつためていったら、いつの間にか倉庫に入り切らないほどの量になって……。コツコツ続けることの大切さと、みんなの気持ちをひとつにした充実感がそこにはありました。

花の苗をプレゼントしたくて

2年以上前に本誌の特集でもご紹介した“アルミ缶回収事業プロジェクト”。これは、学校などの団体がアルミ缶を収集する場合、100キロ（約6000個）以上集まったら、要請に応じて当組合が回収にうかがうというリサイクルシステムです。これまでに多くの小学校が取り組み、缶の代価でクラスのペットや校庭に植える花の苗を購入するなど、様々に利用しています。夏休み明け、六つ川小学校から「アルミ缶がたくさん集まったので来てください」と連絡があり、さっそく回収トラックが出動しました。

六つ川小学校におけるアルミ缶収集の取り組みは長く、現在まとめ役をつとめる龍村裕美先生いわく「私が着任してから4年。前任の先生も2年はなさっていたはずなので、少なくとも6年は続いていますね」。5年ほど前に一度このプロジェクトを利用したあとは、地域の療育施設にお花をプレゼントするため、他の団体の回収に参加して出していました。しかし、回収品目が変更されアルミ缶が出せなくなってしまい、

組合に連絡をくれたというわ

けです。子どもたちは、総合学習の時間などをきっかけに親しくなったお年寄り

のため、地元のケアプラザなどに花の苗をプレゼントしたいと考えています。

缶を入れるビニール袋、どうにかできないかなあ

毎週火曜日が回収日。5、6年生の環境委員が世話役になって集め、足でつぶしてビニール袋に入れ、校舎の裏手にある空き缶倉庫に運んでいます。毎回、だいたい2000個ほど集まると聞き驚きましたが、全校児童589名が一人あたり3、4個持ってくると達成できる数、と考えれば納得。しかし、それを長い間継続するのは並み大抵ではありません。児童と、その家族の熱意が感じられます。

子どもたちは空き缶を手にとっただけで「あ、これはスチール缶だから入れちゃだめ」などと即座に判断できるとか。さらに、回収日まで保管しておくためのビニール袋も「これ、結局ゴミになっちゃうんだよね。木の箱に入れておきたいよ」と、厳しい意見の対象になります。木の箱の利用には、保管場所や倉庫からの運搬の難しさなどいくつかの問題があります。「丈夫な網でできた通い袋も何枚か使っていますが、これは値段が高くて、厳しいですね」と龍村先生。空き缶を集めることをきっかけに、資源となるものの保管・運搬用ビニール袋という新たな不用品が生まれてしまうことに気づき、その対策

に頭をひねる、という貴重な体験をしている子どもたち。学習って、こうやって発展していくのだなあ、と感心させられました。

山ほどの空き缶が、山ほどの花の苗に

9月なかば、1年以上かけて集めたアルミ缶の回収におじゃましました。倉庫に入り切らなくなったのだからさぞかし大量なのでしょう、と想像はしていましたが、組合の塚本さんと一緒に学校を訪ねてビックリ。放課後、子どもたちが大きなビニール袋を両肩にかついで、アリの行列よろしく運んできました。先生方も大勢加わり協力しましたが、なかなか運び切れません。洗ってつぶしてあるのでにおいも無く、資源としてAランク間違い無し。塚本さんは、トラックの荷台に乗って次々に袋を受け取り中身を出していきませんが、まだ倉庫からすべて運び出さないうちに荷台が山盛り一杯に。急ぎよ、もう一台のトラックを要請しました。この日の回収量はなんと570キロ。これで山盛り一杯の花の苗を、大好きなお年寄りの待つケアプラザなどに届けたり、教室に飾る花を買うことができる！と、子どもたちの笑顔がはじけました。

●小学校アルミ缶回収事業プロジェクトに関するお問い合わせ
横浜市資源リサイクル事業協同組合事務局
TEL 045-444-2531
月～金曜日の午前9時～午後5時

ヨコハマはG30

環境にやさしい 買い物キャンペーン 3R推進月間



横浜市では、市内のスーパー・地域生協・百貨店（225店舗）と「環境にやさしい取り組み行動協定」を結び、レジ袋の削減や簡易包装の推進、トレイの店頭回収など容器包装の減量・リサイクルに取り組んでいます。この取組みの一環として、3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間の10月から、協定締結事業者と市が連携して、「ヨコハマはG30」環境にやさしい買い物キャンペーン”を実施します。

キャンペーン期間中は、各協定店舗にポスターを貼ったり、店内放送などで、レジ袋、紙袋をやめてマイバッグを持参することや簡易包装への協力を呼びかけるとともに、店頭を使って啓発キャンペーンを実施します。店頭キャンペーンでは、G30のことや、ごみの分別などについて、皆さんの疑問にお答えするコーナー「G30よろず相談所」を開きます。ごみに関することなら、なんでもお気軽にご相談ください。

また、協定店のほか、市商店街連合会に加盟している商店街でも、ポスターなどで環境にやさしい買い物行動を呼びかけます。

問い合わせ

環境事業局ごみゼロ推進課 TEL 671-2549

店頭キャンペーン実施店舗一覧

区名	店頭キャンペーン実施店	実施店舗所在地	実施日	時間	問い合わせ先(区ごみゼロ推進担当)
鶴見	ジャスコ駒岡店	鶴見区駒岡町5-6-1	11月11日	13:30～16:00	510-1689
中	横浜松坂屋	中区伊勢佐木町1-5-4	11月 6日	12:00～14:00	224-8131
南	マルエツ井土ヶ谷店	南区井土ヶ谷下町215-11	11月10日	14:00～16:00	743-8199
保土ヶ谷	マイカル天王町サティ	保土ヶ谷区川辺町3	11月12日	10:00～12:00	334-6304
磯子	コープかながわ杉田店	磯子区杉田7-13-1	10月25日	10:00～12:00	750-2397
金沢	ダイエー金沢八景店	金沢区泥亀1-27-1	11月 9日	10:30～11:30	788-7808
港北	サミット菊名店	港北区菊名6-16-1	11月 3日	9:00～15:00	540-2244
	綱島イトーヨーカ堂	港北区綱島西2-8-1	11月 7日		
	日吉サンテラス(ユニー)	港北区箕輪町2-7-5	11月14日		
緑	中山とうきゅう	緑区中山町304-1	11月 4日	12:00～13:00	930-2241
泉	イトーヨーカ堂立場店	泉区中田西1-1-15	11月13日	11:00～16:00	800-2398

※すでにキャンペーン終了した店:10/16 京急百貨店(港南区)

※上記以外の区については、2005年2月～3月にキャンペーンを実施する予定です。

リサイクル掲示板

イベント

●都筑区 11月3日(祝)

都筑区民まつり

・フリーマーケット

場所: センター北駅前

時間: 午前10:00~午後3:00

*小雨決行

問い合わせ

都筑区地域振興課 TEL 948-2331・2332

●西区 11月7日(日)

西区民まつり

・フリーマーケット

場所: 戸部公園周辺道路

時間: 午前10:00~午後3:00

問い合わせ

西区地域活動係 TEL 320-8386

●栄区 11月13日(土)

栄区民まつり

・フリーマーケット

場所: 本郷体育館中学校

時間: 午前10:00~午後3:00

*雨天 14日(日)に順延

問い合わせ

栄区地域活動係 TEL 894-8391

ファイバーリサイクル(古着・古布リサイクル回収)

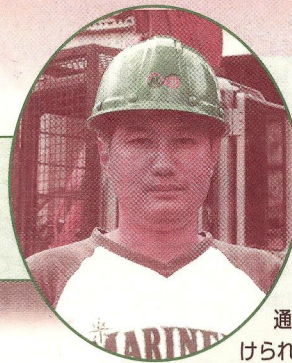
※雨の日も回収するので、ぬれないようにビニール袋に入れてください。布団・ぬいぐるみは回収しません。

区	日・時	回収場所	各区ごみゼロ推進担当
磯子区	11月13日(土) 午前10:00~12:00	区内全小学校(17校)	TEL750-2397/FAX750-2534

センターリサイクル 11月 ※品目ごとに分別を。事業系ごみは不可。

区	日・時	場所	回収品目	問い合わせ	備考
鶴見	6日・20日(土) 午前9:30~11:00	鶴見リサイクルプラザ	(区)によって品目が異なります。詳しくはお問い合わせください。 古紙・古布・プラスチック製容器包装等	環境事業局鶴見事務所 TEL 502-5383/FAX 502-5482	雨天実施
神奈川	①14日(日)②27日(土) 午前10:00~12:00	①反町公園(神奈川区役所側) ②環境事業局神奈川事務所		神奈川区役所ごみゼロ推進担当 TEL 411-7091/323-2502	雨天実施
西	毎週土曜日 午前9:30~11:30	環境事業局西事務所 1階駐車場		環境事業局西事務所 TEL 241-9773/FAX 251-1791	雨天実施
中	20日(土) 午前9:30~11:30	①横浜公園日本大通り側 ②環境事業局中事務所		中区役所ごみゼロ推進担当 TEL 224-8140/FAX 224-8215	雨天実施・車で搬入可
南	13日・27日(土) 午前9:30~11:00	環境事業局南事務所		環境事業局南事務所 TEL 741-3077/FAX 741-6492	
保土ヶ谷	6日・20日(土) 午前9:30~12:00	保土ヶ谷区役所別館 駐車場		保土ヶ谷区ごみゼロ推進担当 TEL 334-6304 FAX 332-7409	雨天実施
旭	6日(土) 午前9:00~11:00 21日(日) 午前9:00~12:00	環境事業局旭工場		環境事業局旭事務所 TEL 953-4811/FAX 953-6669	雨天実施
金沢	毎週土曜日 午前9:00~11:00	環境事業局金沢事務所		環境事業局金沢事務所 TEL 781-3375/FAX 788-0269	
港北	6日・20日(土) 午前10:00~12:00	港北区役所 駐車場		環境事業局港北事務所 TEL 401-3133/FAX 401-6646	雨天実施・車で搬入可
緑	10日(水) 27日(土) 午前9:30~	なかやま「こどものはらっぱ」		緑区ごみゼロ推進担当 TEL 930-2241/FAX 930-2242	
青葉	7日・21日(日) 午前9:30~12:00	環境事業局青葉事務所 駐車場		環境事業局青葉事務所 TEL 975-0025/FAX 975-0028	雨天実施
都筑	6日・20日(土) 午前10:00~11:30	環境事業局都筑工場 管理棟前		環境事業局都筑事務所 TEL 941-7914/FAX 941-8409	小雨実施
戸塚	13日・27日(土) 午前9:00~11:00	環境事業局戸塚事務所 駐車場		環境事業局戸塚事務所 TEL 824-2580/FAX 824-2820	雨天実施
栄	6日・20日(土) 午前9:00~11:00	環境事業局栄事務所		環境事業局栄事務所 TEL 891-9200/FAX 893-7641	雨天実施・車で搬入可
泉	7日(日) 午前9:00~12:00	環境事業局泉事務所		環境事業局泉事務所 TEL 803-5191/FAX 803-7951	雨天実施・車で搬入可
瀬谷	6日(土) 午前9:00~12:00	二ツ橋公園		環境事業局瀬谷事務所 TEL 364-0561/FAX 391-4784	雨天実施・車で搬入可

横浜アルコ株式会社
代表取締役社長 魚地浩司さん



プロフィール

1967(昭和42)年旭区生まれ。37歳。今春、戸塚区の仕事場から車で数分の場所に、妻の両親と同居するために新居を建てた。そこから妻と一緒に仕事に通っている。「母が仕事をして忙しかったこともあって、家事は一通りこなせます。中学のころから宅配で届けられた材料で御飯を作ったりしていました。今でも家事を手伝ってと言われたらパッと動けますよ。同居してからそういう面で楽しらせてもらっていると思います」

これからのリサイクルを支えていくものは...

現場で身体を使う仕事が好き

魚地さんは集団回収で業者が集めたアルミ缶や、家屋解体業者から持ち込まれる鉄以外の金属の受け入れ、引き取りをし、用途ごとに分別して再び資源としてメーカーに納入しています。3人きょうだいの長兄として中学生のころから家業を手伝い、2代目を継ぐべく大学卒業後、特殊金属の会社で5年間サラリーマンとして『修行』をしてきました。そして魚地さんが32歳のときに社長であった父が一時体調を崩したのをきっかけに、また父が以前から60歳になったら代替わりを・・・と考えていたこともあり、代表取締役に就任しました。そのときに従業員の入れ替えをして人事を一新し、今は父を含めた6人のメンバーで2つの営業所を動かしています。



2歳9か月の頃

「小さいころは自衛隊に入ってパイロットになりたいなあ、なんて夢もありました。でも本当に『夢』ですけどね。この仕事をするには決めていましたから。この仕事に就いて良かったのは、現場で身体を使って仕事ができること。身体を動かすのが好きなんです。社

長になってからは人を使う難しさや重責もありますが、仕事の方向性を自分で決めてそれを実行できるのでやりがいがあります」

ジュニア部会長は、フォーラムでも活躍

週1回の休みの楽しみはビデオ鑑賞。アクションものや、SFが好きでよく見ています。最近見たのは香港映画の「英雄(ヒーロー)」。

「高校生の時に自然科学部で丹沢に登って星を見たりするのが好きだったのは、SF好きだったからかな。でも本当はB級ホラーも好きで、面白い物を自分で探し出すのも楽しみなんだ。お酒を飲みながらゆっくりビデオを見たいなあ。つまらない映画だと途中で寝ちゃうんだけど」

そんな楽しみも最近では忙しくてなかなか実現できないようです。毎年恒例だった「夏に山。冬にスキー」の旅行もこのところすっかりご無沙汰とのこと。

組合の中で40歳以下の2代目、3代目が集まる『ジュニア部会』の部会長も務める魚地さん。ジュニア部会では他都市の同業者とリサイクル状況の情報交換をして勉強をしたり、フォーラムの企画、実施などに積極的に携わっています。次世代を担うジュニアたちのつながりを深めていくことが、これからのリサイクルを支えていくと確信している魚地さんでした。

びっくり その1

リサイクルボーイ・トイレtpーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

トイレtpーパーは再生紙があたりまえ。だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

リサイクルボーイ トイレtpーパー



びっくり その2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレtpーパー(シングルで60m)の2倍以上の長さ(130m)です。「使っても使ってもなくなるんですね」との声も寄せられるほど(もちろんいつかはなくなるけど)。

びっくり その3

再生紙なのにソフト。バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい! 愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレtpーパーだと大丈夫なの」(実話です)。



★使ってびっくり

シングル芯なし130メートル1パック(6ロール)あたり価格420円

注文受付は1ケース(48コ入=6コ入りパック×8)より1ケース 3,528円(消費税・配送料込み)

※振込料はお客様のご負担でお願いします。

事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得!(横浜市の支出命令書も使えます)

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045・444・2531 FAX 045・444・2532

子どもとタバコ

受動喫煙の危険性

考えて見れば、この連載を始めてからタバコのことを書いたことは一度もなかった。大のタバコ嫌いの私がなぜ書かなかったのか、自分でも不思議。そう、私はタバコがだいっキライで、憎んでさえいる。

最近、新幹線の禁煙車両とか飲食店の禁煙席などができて、昔よりはだいぶマシになったけど、基本的には「受動喫煙が有害」というイメージがまだまだ定着していない。

口から吐き出すケムリを主流煙、先から出るケムリを副流煙というらしい。この副流煙がすごくて、有害物質を200種類以上も含み、量も主流煙の数倍だそう。代表的なもので、発ガン性物質のベンツピレンが3~4倍、同じくニトロアミンが20~130倍、ニコチンやタールは2~3倍、一酸化炭素は4~5倍だ。ご丁寧にダイオキシンまで含まれているらしい(『新居浜市政だより』平成12年5月号より)。

喫煙者と同じ室内にしていると、否が応でもこの毒ガスを吸わねばならない。これを受動喫煙という。受動喫煙に曝されている人の20人に一人は、受動喫煙が原因で死ぬという説もあるそうだ。一体、何の権利があって喫煙者は我々に毒ガスを吸わせるのか。



子どものそばで吸わないで!

親が喫煙者で子どもが受動喫煙者の場合、血中化学物質濃度が著しく高い(当たり前)ので血管壁が痛んでいるという研究結果がある。そうすると、動脈硬化や心疾患の原因となり、後年、そうした症状が出る恐れがあるというのだ。喘息や乳幼児突然死症候群の原因になるとも言われている。ニコチンによってアドレナリンが増加してキレやすくなるという説もある。

とにかく、何でも良いから子どものそばでは吸わないでもらいたい。飲食店の禁煙席で喫煙席のケムリが漂って来ると、この店は何考えてんのかと思う。新幹線でうっかり喫煙車両の隣の禁煙席を取ってしまうともう最悪。隣の車両からケムリがバカスカ入ってくる。禁煙車両と喫煙車両を隣り合わせて、なんの防護策も採らないJRはホントにアホだ。家の中から閉め出されてベランダで吸ってる隣のお父さん、そのケムリ、私んちに入ってくるんですけど。

何事につけても子どもがないがしろにされる国だが、子どもの受動喫煙にはもっと警鐘を鳴らさなければいけない。好きで吸ってる人は勝手に病気になるでもいいが、吸いたくもない毒ガスを吸わせる子どもの身になってもらいたい。

タバコを吸う人は喫煙権を主張するが、そんなことは主流煙も副流煙もすべてご自分の体内に納めてから言って下さい。

牛乳パックから生まれた紙ひも

こむすび

小結くん で古紙をしばればまるごとリサイクル



1巻きの長さ90m		価格(税込)	送料
バラ売り		1巻250円	1~6巻400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱	1箱11500円 (1巻230円)	価格に 含まれます
	10箱~	1箱 9500円 (1巻190円)	

お申し込み 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お問い合わせ TEL045-444-2531/FAX045-444-2532

小結くん販売場所 ●横浜市青葉区・緑区・磯子区・都筑区・鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区・港南区・中区の区役所売店 ●グリーンバザール(南区) ●コミュニティストアすずきや(戸塚区) ●御菓子処おきな堂(神奈川区) ●武松商事(中区) ●村松商店(鶴見区生麦) ●おおぐち通商店街事務所(神奈川区) ●ぶらむろーど杉田商店街事務所(磯子区) ●バラエティたかはし屋(神奈川区) ●どりーむ横浜二番館(西区)

※振込手数料をご負担ください

販売してくださるお店募集中!

リサイクルデザインサポーター 協力会員募集!

●横浜市資源リサイクル事業協同組合

(リサイクルデザイン発行母体)では、協力会員(通称リサイクルデザインサポーター)を募集しています。リサイクル・環境教育・街づくりに関心のある方、自然環境との共生にお知恵のある方。リサイクル情報誌「月刊リサイクルデザイン」を通じて、リサイクル問題の現状や、「循環型都市よこはま」づくりについて、一緒に考え実践していきたいと考えています。

リサイクルデザインサポーター登録の方へは、組合イベントのご案内や情報誌「月刊リサイクルデザイン」を毎月無料でお送りいたします。

●申込方法

お申込は、FAX・メール、またはお電話で、下記資料請求先へ

1.ご住所 2.お名前 3.電話番号 4.「リサイクルデザインサポーター 申込希望」とご明記下さい。折り返し申込書をお送りいたします。

●参加資格・条件

1.横浜市内にお住まいの個人および団体(資源集団回収実施 団体・市民団体など)の方 2.私たちの活動をご理解、ご支援していただける方 3.ご本人の入会意思と、正組合員の推薦 4.脱退は原則自由です 5.入会金や年会費はありません

●資料請求先 横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532
Eメール mail@recycledesign.or.jp

環境絵日記の、ちょっといい話

8月0日

暑い中、用紙を取りに来たお母さん。転校した先の学校では、環境絵日記の用紙をもらえなかった。「近いから取りに行きます」と、暑い中わざわざ事務所まで取りに来てくれました。聞いてみると、過去の受賞者のお母さん。今回も頑張ってくださいと言って用紙をお渡ししました。

●現在までの「環境絵日記」到着数
……17点

9月21日

●応募用紙配布数……49860枚
●平成16年度「環境絵日記」
応募総数……4,345作品

9月3日

今回の応募用紙には、「りくみちゃん」が描かれています。フォーラム実行委員会で「これはぬり絵にされちゃうな」なんて言っていたら……、期待を裏切ることなく、カラフルな「りくみちゃん」が次から次へと届いています。

●到着数
……99作品



りくみちゃんのぬりえ



絵日記の山

9月6日

●到着数……194作品

9月7日

●到着数……393作品プラス
未開封の封筒の山

●今年、目につくのは「リユース封筒」。今回のテーマが「3R」ということもあってか、例年よりも目立ちます。使用済み封筒に紙を貼って再使用



9月23日

山内ふ頭にある組合事務所で環境絵日記の選考会が行われました。今年の応募総数は4,345作品。あらかじめ、リサイクルデザインフォーラム実行委員の代表3名がそのすべてを見ました。3名全員が良いと思ったものを残したところ、936作品に絞られました。そしてこの日、市民審査員を含む選考委員36名が、それぞれそれに目を通しました。

936作品といえば、30秒で1枚を見るとすると8時間近くかかるほどの数です。その長丁場、判断基準を同じレベルで保つのはなかなかたいへんなことですが、1枚1枚に込められた子

も達のリサイクルに対する熱い思いを前にすると、そんな弱音を吐いてはいられません。

開始前、実行委員代表の栗原清剛さんから次のようなあいさつがありました。「4,345人の子ども達が環境絵日記を描くにあたり、そのご家族、だいたい4、5人家族とすると2万人もの方々が、お子さんと一緒に環境やリサイクルのことを考えてくださったことになります。つまり、スタジアムの大観衆と同じだけの人たちに私たちの思いを伝えることができた、そう自負している次第です。そのことに感謝を込めつつ、今日の審査会を行いたいと思います」

ひとりひとり、責任の重大さを感じな



選考風景

がらの作業が午前10時から夕方まで続けました。市民審査員からは「子ども達に教えられました」「未来のリサイクルは大丈夫だと感じました」「また来年も選考したいです」との感想をいただきました。

●一次選考会 結果
リサイクルデザイン賞 434作品
最終選考会対象作品 200作品

フォーラム当日は、選考会と審査員の方のインタビュービデオをVTRで流す予定です。

art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi

アート緑日に参加しました!

去る10月10日、ヨコハマポートサイド公園でアート緑日が催されました。これは「アート&デザインの街づくり」を目指すヨコハマポートサイド地区の「まちまわり」イベントで、1994年に始めて以来今年で13回目を数えます。

日本全国から造形、絵画、陶芸など様々な芸術を手掛けるアーティストたちが集合し、180ものお店を開きました。当組合も広報委員会として参加し、

小結くん、ボックスティッシュ、『リサイクル今とむかし』などの販売や、「G30版ごみの分別体験コーナー」の開催に奮闘。あいにくの曇り空にもかかわらず遠くは北海道から多くの来場者を迎え、体験コーナーで分別博士として市民に説明していた武松昭男さんは食事もままならぬほどの盛況ぶりでした。

これ、実は紙として出さなくちゃいけないんだよ

えー、そうなんだあ



art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi art ennichi



RECYCLE Design

リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

●リサイクル標準価格表

2004年9月現在
日経9/30

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** 0円	5円
雑誌	** 0円	3円
段ボール	** 0円	3.5~4円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	
小学校アルミ缶回収	40~60円	

* 集団回収には「買入価格」を適用 ** 有料

*** 有料の場合あり **** スチール缶と選別済の価格

★ 500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★ 事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★ 集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

★ 小学校アルミ缶回収は、100kg以上の場合・小学校のみ適用。専用の回収袋を使用。現金化のほかにも車いす(250kgで)にも交換できます。

INFORMATION INFORMATION INFORMATION

リサイクルデザインのビデオ 「未来を生み出すリサイクル」

このビデオは、暮らしの中から出る資源物(古紙・空きカン等)がどのようにリサイクルされているかを、一人の小学生の目を通して見ていく様子が描かれています。ぜひリサイクルの学習等にご活用ください。



詳しいことは

横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045-444-2531
FAX 045-444-2532

『リサイクル今とむかし』リサイクルデザイン 別冊

月刊リサイクルデザインでは、2003年1月の100号記念号で「リサイクルの今と昔」を特集しました。好評につき、その内容をいちだんと豊富にして構成し直し、あらためて、月刊リサイクルデザイン別冊『リサイクル今とむかし』を発刊しました。イラストを使って、子どもたちに分かりやすく、江戸時代のリサイクルから現在のリサイクルまでを紹介しています。

好評発売中!



※ グリーンバザール
(南区六ツ川)に
置いてあります

価格 **350円** (税込)

フルカラー24頁

※送料は別料金になります

FAX 045-444-2533

Eメール mail@recycledesign.or.jp

月刊リサイクルデザインは次の場所に置いてあります

● マリンスポーツデスク・リップル(鶴見日新ビル2F) ● グリーンバザール(南区六ツ川) ● 地酒 篠原屋(港北区篠原) ● 神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ● 損保ジャパン横浜支店 ● 東京ガス環境エネルギー館 ● マルエツ井土ヶ谷店・大倉山店 ● 相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いすみ中央店・山手台店・白根店食品館・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いすみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・富岡店・ひかりが丘店・希望ヶ丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安 ● マイカル天王町サティ店 ● ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ● カフェ社(港北区日吉) ● きまき舎(緑区霧が丘) ● うどんカフェ(青葉区こどもの国) ● 横浜国際ホテル(西区南幸) ● さくら歯科クリニック(オーケー港北ニュータウン店2F) ● リサイクルショップ「トロワの森」 ● 横浜国立大学生協同組合大学会館店・工学部店 ● 神奈川県中小企業団体中央会(中区尾上町) ● リセールショップ遊眠 ● Weショップ旭(旭区中希望が丘) ● Weショップかながわ大口店(神奈川区大口通) ● Weショップかながわ六角橋店(神奈川区斎藤分町) ● Weショップこうほく(港北区大豆戸) ● Weショップほどがや天王町店(保土ヶ谷区天王町) ● まあじょうむ(港北区綱島)

月刊 リサイクルデザイン No.122

発行日: 2004年10月25日

発行人: 秋元康男

編集人: 工藤健一

編集室: 戸川孝則・竹澤留美

広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継
杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛
栗原清剛・大内 敦

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合

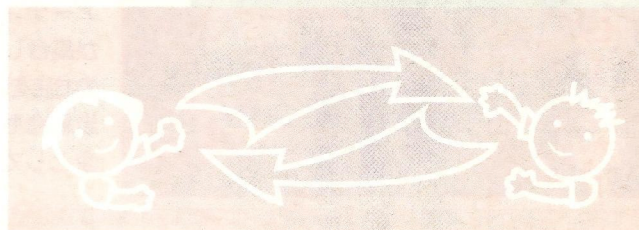
〒221-0054横浜市神奈川区山内町13番地

TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2533

(編集室)

制作: (企) エコ・アド

印刷: (株) 横浜プリント



月刊リサイクルデザインは新聞古紙100%の再生紙と環境にやさしいSOYINK(大豆インク)を使用しています。

